

# 記入例

館林市長 様

●●年 ■■月 ××日

納税義務者の氏名又は名称、個人番号等を記入してください。

納税義務者 住 所 館林市城町〇—〇

氏名又は名称 館林 太郎

個人番号又は  
法人番号(右づめ)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

電話番号 〇〇〇〇—●●—××××

## 固定資産税非課税適用申告書

次の固定資産について、非課税の適用を受けたいので、館林市税条例の規定に基づき関係書類を添えて申告します。

土 地	所 在		地目	地 積	用 途	非課税の用に 供し始めた年月日
	館林市	城町 ●				
	館林市	城町 ●	非課税の適用を受けようとする資産 (土地・家屋・償却資産) ごとに、 所在地等を記入願います。	5 m <sup>2</sup>	体験学習用地	**年 4月 1日
	館林市	城町 ●		0 m <sup>2</sup>	広場	**年 4月 1日
	館林市	城町 ●	雑種地	0 m <sup>2</sup>	グランドゴルフ場	**年 10月 1日
	館林市	城町 ●-×	宅地	48.55 m <sup>2</sup>	子ども広場	**年 5月 1日
家 屋	所 在 (家屋番号)		種 類	構 造	床面積 (m <sup>2</sup> )	非課税の用に 供し始めた年月日
	館林市	城町 ●-× (●-×)				
	館林市	城町 ●-× (●-×)	保育園施設	木造亜鉛メッキ鋼板平屋建	135.7	**年 9月 1日
	館林市		非課税の適用を受けようとする資産 ごとに、その用途及び、その目的に使 い始めた時期を記入願います。			
	館林市					
	館林市					
償 却 資 産	所 在		種 類	品 名	数 量	非課税の用に 供し始めた年月日
	館林市					
	館林市					
	館林市					
	館林市					
	館林市					
事 由	地方税法第348条第2項第 号の による非課税 上記の土地・建物を無償でそれぞれの用途に 提供しているため					市税条例の適用条項 <input type="checkbox"/> 第46条の2 <input type="checkbox"/> 第47条 <input type="checkbox"/> 第48条 <input type="checkbox"/> 第48条の2 <input type="checkbox"/> 第48条の3
	非課税の適用を受けようとする 条項及び事由を記入願います。					

※ 添付書類 (すべて写しで可)

- ・法人設立許可の書類、法人登記簿、事業認可の書類、対象土地・家屋の登記簿、対象の所在が分かる資料
- ・所有者 (納税義務者) と使用者が異なる場合、使用者が無償借受けしていることを証する書類 (契約書など)